

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、²⁰²¹年⁷月²⁷日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	小児の気管形成術後における術後の身体機能回復に要する期間に関連する要因は何か
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	川崎 達也
研究期間	2021年 月 日～2022年3月31日
対象者	2014年4月から2021年3月までの期間に当院にて気管形成術が施行された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	<p>集中治療室での治療を受けた患者さんの中には、長期的な機能障害が残存している方がおり、ICU-acquired weakness(ICU 関連筋力低下)がその一因と考えられています。そのリスク因子については見解が定まっておらず、特に小児患者においては関連する研究が依然として少ないのが現状です。</p> <p>今回の研究の目的は、気管形成術後の挿管管理中の筋弛緩薬使用日数及び人工呼吸管理日数を減らすことにより、患者さんの術後の身体的機能回復までの期間を短縮することができるかを検証することです。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・背景因子（年齢、性別、術前の自立歩行の可否、既往症及び併存疾患など） ・周術期のデータ（気管形成の術式、ICU入室以降の筋弛緩薬使用日数、人工呼吸器使用日数） ・転帰（術後に自立歩行が可能となるのに要した日数・術後に経鼻胃管を抜去するまでに要した日数）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。

	静岡県立こども病院 小児集中治療科 川崎 達也 代表 054-247-6251
--	--